

1992.

- 4) 加藤義治, 森田裕司, 辻 陽雄: 脊柱靱帯骨化症におけるカルシウム代謝の一特質. 厚生省特殊疾病脊柱靱帯骨化症調査研究班, 平成3年度研究報告書: 204-207, 1992.
- 5) 森田裕司, 加藤義治, 酒井清司, 辻 陽雄: 骨化過程におけるtartrate-resistant acid phosphatase陽性細胞の動態—とくに 1-hydroxyethylidene-1, 1-bisphosphonic acidの影響について—. 厚生省特殊疾病脊柱靱帯骨化症調査研究班平成3年度研究報告書: 211-216, 1992.
- 6) 高野治雄, 辻 陽雄: 筋・筋膜性腰痛と頸肩腕症候群. AOL-NEWS, 25: 2-3, 1992.
- 7) 辻 陽雄: 椎間板ヘルニアの分類呼称の統一を. 日本脊椎外科学会だより, 3: 3-4, 1992.
- 8) 辻 陽雄: 腰部神経根圧迫の病態と治療. 富山県整形外科医会講演, 1992, 5, 富山.
- 9) 辻 陽雄: 慢性関節リウマチの脊椎病変とその治療. 富山地区リウマチ教育研修会講演, 1992, 6, 富山.
- 10) 辻 陽雄: 腰痛外来診療のコツ. 飛騨臨床医学会講演, 1992, 6, 高山.
- 11) 辻 陽雄: 腰下肢痛の局所病態と外科的治療の要諦. 富山医科薬科大学整形外科立山セミナー講演, 1992, 8, 富山.
- 12) 辻 陽雄: 腰痛患者への対処と治療. 岐阜学術講演会, 1992, 11, 岐阜.
- 13) 辻 陽雄: 内科医のための腰痛治療管理. 第356回大垣内科医会講演, 1992, 11, 大垣.
- 14) 辻 陽雄: 医の心, リハビリテーションの心. 富山県士会創立20周年記念特別講演, 1992, 11, 富山.
- 15) 辻 陽雄: 内科医のための腰痛の治療と管理. 平成4年度日本医師会生涯教育講座特別講演, 1992, 10, 高知.
- 16) 辻 陽雄: 痛みの臨床と対応のポイント. 糸魚川市西頸城郡学術講演, 1992, 12, 糸魚川.
- 17) 松井寿夫: 神経根圧迫の病態生理. 第9回富山医科薬科大学整形外科立山セミナー, 1992, 8, 富山.
- 18) 松井寿夫: 悪性腫瘍の治療とナースへのアドバイス. 第2回整形外科看護セミナー, 1992, 11, 富山.
- 19) 大島 博: 腰痛疾患の治療とナースへのアドバイス. 第2回整形外科看護セミナー, 1992, 11, 富山.
- 20) 米沢孝信: 頸椎疾患の治療とナースへのアド

バイス. 第2回整形外科看護セミナー, 1992, 11, 富山.

- 21) 市村和徳: 膝関節疾患の治療とナースへのアドバイス. 第2回整形外科看護セミナー, 1992, 11, 富山.

- 22) 松野博明: 慢性関節リウマチの治療とナースへのアドバイス. 第2回整形外科看護セミナー, 1992, 11, 富山.

産 科 婦 人 科 学

教 授	泉 陸 一
講 師	新 居 隆 弘
講 師	伏 木 宏 司
講 師 (前)	久 具 宏 秀 明
助 手	岡 脇 博 樹
助 手	今 井 敏 啓
助 手	塩 崎 有 宏
助 手	副 田 善 勝
助 手	藤 村 正 樹
助 手	酒 井 正 利
助 手	結 城 浩 良
助手 (前)	八 木 義 仁
助手 (前)	八 木 裕 昭

◆ 著 書

- 1) 泉 陸一, 脇 博樹: 性機能障害とその対策—女性—. 「がん化学療法の副作用対策」赤沢修吾他編, 336-344, 先端医学社, 東京, 1992.

◆ 原 著

- 1) 野澤志朗, 宇田川康博, 佐々木宏輔, 伊藤高太郎, 秋谷 清, 寺島芳輝, 泉 陸一, 他56名: 卵巣癌の新しい腫瘍マーカーCA54/61およびCA602の基礎的, 臨床的有用性の検討. 癌と化学療法 19: 827-835, 1992.
- 2) 伏木 弘, 泉 陸一: 進行子宮頸癌患者における前斜角筋リンパ節生検の意義. 日本癌治療学会誌 27: 8-12, 1992.
- 3) 野田起一郎, 堀井高久, 兼元敏隆, 西谷 厳, 泉 陸一他18名: KW-2228の婦人科悪性腫瘍化学療法時の好中球減少に対する第Ⅱ相試験. 日本癌治療学会誌 27: 1062-1072, 1992.
- 4) 伏木 弘: 同一ヒト子宮頸部腺癌病巣より樹立した2種の細胞株の細胞生物学的特性, 各種抗癌剤に対する感受性ならびに増殖能に及ぼすホルモ

- ンの影響について. 日本産科婦人科学会誌 44: 397-404, 1992.
- 5) 脇 博樹, 久具宏司, 新居 隆, 泉 陸一: 新しい尿中LH簡易検出キット (クリアプラン. ワンステップ) の有用性に関する臨床的検討. 産婦人科の世界 44: 109-112, 1992.
 - 6) Olson D.J., Fujimura M., Swanson P., and Okagaki T.: Immunohistochemical features of Paget's disease of the vulva with and without adenocarcinoma. Int. J. Gynecol. Pathol. 10: 285-295, 1991. (1991年度追加)
 - 7) Okagaki T., Fujimura M., and Zelterman D.: Information, discrimination and divergence in cytology. III. Optimization of classification of Papanicolaou smears. Acta Cytol. 35: 30-34, 1991. (1991年度追加)
 - 8) Okagaki T., Fujimura M., Brooker D.C., McIntosh L., and Zelterman D.: Information, discrimination and divergence in Cytology III. Quality control in diagnostic cytology. Acta Cytol. 35: 35-39, 1991. (1991年度追加)
 - 9) Fujimura M., Ostrow R.S., and Okagaki T.: Implication of human Papillomavirus in post-irradiation dysplasia. Cancer. 68: 2181-2185, 1991. (1991年度追加)
- ◆ 症例報告
- 1) 脇 博樹, 久具宏司, 新居 隆, 泉 陸一: 乳癌術後タモキシフェン長期投与により機能性卵巣嚢胞を発生した1例. 産婦人科の実際 41: 717-721, 1992.
- ◆ 総 説
- 1) 泉 陸一, 岡 秀明: パルボウイルスと母児感染. 小児医学 25: 723-746, 1992.
 - 2) 泉 陸一, 伏木 弘, 藤村正樹: 卵巣腫瘍. 臨床婦人科産科 46: 1320-1322, 1992.
- ◆ 学会報告
- 1) 新居 隆, 堀 慎一, 久具宏司, 泉 陸一: 両側卵巣摘出患者における手術後骨密度の低下について. 第44回日本産科婦人科学会総会, 1992, 4, 千葉.
 - 2) 藤村正樹, 泉 陸一, 岡垣 敬: 放射線照射後異形成 (Postirradiation dysplasia) の発現におけるヒトパピローマウイルス (HPV) の関与についての研究. 第44回日本産科婦人科学会総会, 1992, 4, 千葉.
 - 3) 梅澤 聡, 新居 隆, 藤村正樹, 岡 秀明, 泉 陸一: 同胞内再発を認めたPena-Shokeir 症候群の一家系. 第44回日本産科婦人科学会総会, 1992, 4, 千葉.
 - 4) 副田善勝, 塩崎有宏, 新居 隆, 泉 陸一: 不育症の治療について. 第1回日本産科婦人科学会富山地方部会例会, 1992, 4, 富山.
 - 5) 山口圭子, 副田善勝, 岡 秀明, 新居 隆, 泉 陸一: 当科における最近の子宮外妊娠診断法の検討. 第20回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会総会, 1992, 6, 金沢.
 - 6) 道又敏彦, 岡 秀明, 酒井正利, 新居 隆, 泉 陸一: Preterm PROM症例の検討. 第20回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会総会, 1992, 6, 金沢.
 - 7) 竹田善治, 藤村正樹, 伏木 弘, 泉 陸一: CO₂ レーザーを用いた外陰部尖圭コンジローマの治療成績についての検討. 第20回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会総会, 1992, 6, 金沢.
 - 8) 日高隆雄, 伏木 弘, 藤村正樹, 塩崎有宏, 泉 陸一: 子宮転移をきたした膀胱憩室腫瘍. 第20回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会総会, 1992, 6, 金沢.
 - 9) 酒井正利, 津田 博, 副田善勝, 岡 秀明, 新居 隆, 泉 陸一: 妊娠子癇の一例. 第2回日本産科婦人科学会富山地方部会例会, 1992, 6, 富山.
 - 10) 伏木 弘, 藤村正樹, 泉 陸一: 原発性卵巣線維肉腫の一例. 第21回日本婦人科病理・コルポスコピー学会, 1992, 7, 仙台.
 - 11) 藤村正樹, 伏木 弘, 泉 陸一: Vulvar Paget's diseaseにおけるヒトパピローマウイルス (HPV) の関与についての検討. 第21回日本婦人科病理・コルポスコピー学会, 1992, 7, 仙台.
 - 12) 伏木 弘, 竹田善治, 藤村正樹, 泉 陸一: シスプラチンによる末梢神経障害について. 第30回日本癌治療学会総会, 1992, 9, 東京.
 - 13) 伏木 弘, 藤村正樹, 新居 隆, 泉 陸一: 子宮頸癌における骨転移の検討. 第40回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会, 1992, 10, 盛岡.
 - 14) 藤村正樹, 伏木 弘, 脇 博樹, 泉 陸一: Endometrial stromal sarcoma (ESS) の一例. 第40回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会, 1992, 10, 盛岡.
 - 15) 酒井正利, 岡 秀明, 藤村正樹, 新居 隆, 泉 陸一, 遠藤俊郎, 高久 晃, 津留明彦: “もやもや病” 合併妊娠の一例. 第40回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会, 1992, 10, 盛岡.

- 16) 日高隆雄, 伏木 弘, 新居 隆, 泉 陸一: 婦人科腫瘍における血流速度波形の検討. 第40回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会, 1992, 10, 盛岡.
- 17) 酒井正利, 岡 秀明, 新居 隆, 泉 陸一: 最近経験した胎児臍帯ヘルニアの4症例. 北陸先天異常研究会第13回学術集会, 1992, 11, 富山.
- 18) 津田 博, 岡 秀明, 新居 隆, 泉 陸一: 当科における胎児水腫及びその関連疾患の臨床的検討. 富山県先天異常研究会, 1992, 11, 富山.
- 19) 結城浩良, 藤村正樹, 新居 隆, 泉 陸一: 当科における低分子ヘパリンの使用経験. 第4回低分子ヘパリン研究会, 1992, 11, 大阪.
- 20) 酒井正利, 新居 隆, 泉 陸一: 糖尿病合併妊娠について. 富山医薬大医学会学術集会シンポジウム, 1992, 12, 富山.
- 21) 八木義仁, 泉 陸一: ワークショップ「月経に関連したトラブルと漢方治療」. 第32回富山医科薬科大学医学会学術集会, 1991, 12, 富山. (1991年度追加)

◆ その他

- 1) 泉 陸一: 抗癌剤療法と性機能. 臨床婦人科産科 46: 1507, 1992.

眼 科 学

教 授	窪 田 靖 夫
助 教	武 田 憲 夫
講 師	片 山 寿 夫
講師(休職中)	山 本 修 一
講 師 (前)	山 田 成 明
助 手	開 繁 義 之
助 手	早 見 宏 津 良 志
助 手	堀 藤 剛
助 手	加 藤 吉 史
助 手 (前)	福 尾 吉 史
助 手 (前)	沼 田 このみ
助 手 (前)	石 黒 真 美
助 手 (前)	矢 野 宏 樹

◆ 著 書

- 1) 武田憲夫: 眼外傷. 「救急医療の臨床」龍村俊樹編, 230-236, 医薬ジャーナル社, 東京, 1992.
- 2) Takeda N., Numata K., Hirata H., Onozu H., and Kubota Y.: Intraocular foreign body with no consciousness of trauma. by Shimizu

K. Current Aspects in Ophthalmology, vol 2, 1867-1870, Excerpta Medica, Amsterdam, 1992.

◆ 症例報告

- 1) 小野津博之, 山本修一, 武田憲夫, 窪田靖夫: 網膜中心静脈循環障害と視神経炎の合併が疑われた1例. 眼科臨床医報. 86: 33-36, 1992.
- 2) 立浪和也, 山田成明, 山本修一, 武田憲夫, 窪田靖夫: X染色体性若年性網膜分離症の兄弟例. 眼科臨床医報. 86: 1432-1438, 1992.
- 3) 池田成子, 沼田このみ, 武田憲夫, 片山寿夫, 窪田靖夫: ステロイド局所注射が奏効した上眼瞼血管腫の1例. 日本眼科紀要. 43: 1298-1302, 1992.
- 4) 矢野宏樹, 片山寿夫, 武田憲夫, 加藤 剛, 早見宏之, 窪田靖夫: 真性小眼球症にuveal effusionの合併した2症例. 臨床眼科. 46: 868-869, 1992.

◆ 原 著

- 1) 武田憲夫, 沼田このみ, 開 繁義, 窪田靖夫: 家兎の実験的網膜剥離眼における眼内液の成分分析. 日本眼科紀要. 43: 771-775, 1992.
- 2) 武田憲夫, 立浪和也, 早見宏之, 山本修一, 片山寿夫, 窪田靖夫: 著明な網膜下液の移動がみられ強膜開窓術の奏効したと思われる網膜裂孔を有する網膜剥離. 眼科臨床医報. 86: 2650-2653, 1992.
- 3) 小野津博之, 平田秀樹, 武田憲夫, 鍛冶兆宏: 検診で発見された受傷自覚のない眼内鉄片異物の1例. 日本眼科紀要. 42: 2367-2370, 1991.
- 4) 藤木慶子, 早川むつ子, 金井 淳, 松村美代, 小泉 閑, 玉井 信, 塩野 貴, 所 敬, 赤沢嘉彦, 久保田伸枝, 河野真一郎, 松井瑞夫, 湯沢美都子, 小口芳久, 明尾 潔, 安達恵美子, 武田憲夫, 三宅養三, 矢ヶ崎克哉, 若林謙二, 石坂伸人, 本田孔士, 坂上 欧, 宇山昌延, 岸本伸子, 石橋達朗, 本多貴一, 伊佐敷靖, 鶴木一彦, 大庭紀雄: 我が国における定型網膜色素変性症の遺伝疫学的解析—全国14施設調査(予報)一. 日本眼科学会雑誌. 96: 225-230, 1992.
- 5) Takeda N., Numata K., Yamamoto S., Katayama T., and Kubota Y.: Electrophysiologic findings in optic nerve dysfunction associated with multiple evanescent white-dot syndrome. Documenta Ophthalmologica 79: 295-302, 1992.
- 6) 藤原久子, 鈴木隆司, 中田敬一, 片山寿夫, 奥田親士: 近紫外線白内障の1例. 一水晶体の組織学的, 生化学的研究一. 眼科臨床医報. 86: 522-528, 1992.